

《宇治》散策ツアー

源氏物語&百人一首とミュージアム巡り

宇治の世界遺産 《^{びやうどういん}平等院》《^{うじがみじんじや}宇治上神社》を巡り

《^{さんきゅうあん うじちゃしりょうしつ}三休庵宇治茶資料室 / ^{うじしげんじものがたり}宇治市源氏物語ミュージアム



■ **日程** 2019年3月17日(日)

■ **集合** 京阪宇治線・宇治駅 改札前 13時00分

■ **行程** (全行程の歩く距離 : 約 2.8km)

京阪宇治線・宇治駅 … **宇治橋** (古戦場の歴史 / 橋姫伝説) … **三休庵宇治茶資料室** (宇治茶ゆかりの資料展示) … **平等院** (国宝・重文の寺宝が並ぶ **鳳翔館** 見学 / ※鳳凰堂内部の拝観はありません) … **塔の島** (十三重の石塔 / 宇治川先陣争いの物語) … **宇治上神社** (世界文化遺産 / 日本最古の神社建築 / 参拝) … **宇治市源氏物語ミュージアム** (源氏物語にまつわる資料展示 / 館内見学) … 京阪宇治線・宇治駅 **現地 16時頃解散予定**



※ 雨天決行。警報発令 または 荒天候 によって行程が 変更 または 中止 となることがあります。

■ 見学・案内のポイント

1、よみがえった平安の極楽浄土 《^{へいあん こくらくじょうど}平安の極楽浄土》《^{びやうどういん ほうおうどう}平等院・鳳凰堂》と《^{うじがみじんじや}宇治上神社》

極楽浄土へのあこがれを強くした貴族・藤原頼通が別荘を改めて創建した《**平等院**》、現存する日本最古の社殿が建つ《**宇治上神社**》、ふたつの世界遺産を訪れます。とくに、平等院・鳳凰堂は修復を終えて平安の極楽浄土がよみがえりました。

2、《^{うじがわ}宇治川》の**名勝**を眺めながら、宇治茶の奥深い歴史を探る散策へ

天皇や貴族も憧れた景勝地「宇治」。宇治川によって最上級の宇治茶が育まれた歴史を探りながら《**三休庵宇治茶資料室**》を訪ねて、貴重な資料を見学します。

3、^{うじじゅうじょう}宇治十帖 《^{げんじものがたり}源氏物語ミュージアム》へ

宇治の地を舞台に物語が展開する『源氏物語 - 宇治十帖 - 』。平安の雅の世界を展示によって伝える《**源氏物語ミュージアム**》を訪ねます。

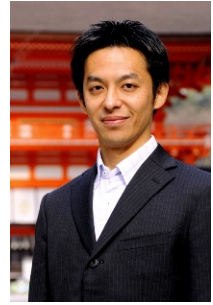
■ 散策のご案内は… 京都の旅「らくたび」京都学講師：若村亮 わかむらりょう

— 京都の歴史や社寺史跡に精通した、京都学講師が案内として同行します！ —

「らくたび」とは…？

“らくたび”とは“洛（京都）を旅する”を意味する。京都に特化した事業経営を行い、京都旅行の企画&観光ガイド、京都本の企画執筆、大学や各種文化講座の京都学講師、ラジオやテレビ番組のレギュラー出演など、多彩な京都の魅力を全国に発信している。

■ 株式会社らくたび 公式HP <http://www.rakutabi.com/>



■ 参加費 おひとり 1,500 円（税込）※ 拝観料・施設見学科も含む

※ 当日の受付時に集めさせていただきます。事前の振り込みなどは一切不要です。

※ 料金はすべて込みとなっています。別途、拝観料などは必要ありません。

■ お申し込みについて

らくたび：075 - 257 - 7321 へお申し込みください。

（上記の電話番号が繋がりにくい場合は、075 - 257 - 7320 も可能です）

※ 2月12日（火）午前10時から受付を開始します。

※ 募集定員は30名です。定員に達し次第、受付を終了します。

■ お申し込み後のキャンセルについて

キャンセル料は発生しません。

■ 当日の緊急連絡先

080 - 5324 - 7375 ※現地の受付スタッフ連絡先

※ 上記の携帯番号は、今回の散策企画の開催当日のみ、使用が可能です。

当日以外は、らくたびオフィス 075 - 257 - 7321 へお電話ください。

■ 主催 ■

京都府

■ 運営 ■

株式会社 らくたび

〒604-8141

京都市中京区蛸薬師通高倉西入泉正寺町 333 らくたび京町家

電話 075 - 257 - 7321

（受付時間：平日：月～金 10:00～18:00 ※土日祝は休み）

FAX 075 - 257 - 7350

